



# 向陵広場

発行号 第99号

発行日 令和4年7月20日(水)

発行元 向陵編集校友会

責任者 伊藤有司 (県商10回卒)

## 県商7回卒(緑桐会) 高齢の為に学年会を解散します

豊商7回生は男子5学級女子2学級計7学級(3年間男女別学は7回生のみと聞いています)昭和33年卒業。以来規約を作成して会長、副会長2名、会計、書記、監事を設け、歴代会長11人の下、ほぼ毎年新年会を開催、他ゴルフ会、旅行の会を行なってきました。当初は通信費など協賛金で賄っていましたが、途中から会費制を導入しました。平成18年の豊商創立100周年(卒業48年後67歳)には各学年百万円の寄付金目標がありました。こうした活動もあってほぼ達成することが出来ました。

令和元年80歳となり解散式を予定しましたが新型コロナウイルスが発生し開催されずに延び延びなっていました。学年会は豊商時代そのままの絆を保ちいつまでも残しておく声もある一方、そろそろ気兼ねなく話し合いのできる最高の解散式を開催したらどうかの意見も出てきました。

ただ未だコロナ禍は不透明であり、この度解散式を取り止めて、お世話になった母校に多少とも役立つのではと寄付をすることにして解散を決めました。

ちなみに80歳当時の案内ハガキの内訳は卒業生数374名うち逝去者101名、不明者26名計127名(割合は34%)残りの247名に発送しましたが宛先不明で戻ってきたのは1件のみで驚きと64年経ってのコミュニケーションは素晴らしいことと自慢しています。 書記 豊田 愼康



同窓会長田辺さんと県商7回生 学年会役員の方々

7月6日(水) 豊商同窓会へ寄付金の贈呈

